|  |  |
| --- | --- |
| 座談会プログラム①（60～80分程度） | 乳幼児～学童期・叱る |
| 叱る基準は、何ですか？ | |
| 本プログラムのねらい | 期待される効果 |
| ○社会のルールを教えるための叱る基準について考えることができる。 | ○日頃、感情に任せて怒りがちな保護者が、明確な目的や意図を持ってほめたり、叱ったりするようになる。 |
|  | |
| 活動の主な流れ | 運営上の留意点 |
| １　座談会に入る前に、オープニングプログラム「③共通点を見つけよう」を行い、グループ内で、自分の子供の頃の遊びなどについて、話し合う。（15分）  **（例）今回は、子供を叱ることについて、皆さんと考えます。まず、その前に、**  **自分たちの子供時代の遊びを思い出してみましょう。** | http://kids.wanpug.com/illust/illust2275.png・ワークシートを配布しておく。  ⏩「オープニングプログラム」参照 |
| ２　ワークシート１・２を記入し、グループ内の意見を聞き、感想などを話し合う。（計４０分）  **（例）ワークシート１の「子供の様子」をご覧ください。これらの様子に対して、あなたはどのように関わりますか？　「あなた」の欄に、A～Ｅのいずれかを選んで記入してください。**  　ワークシート１に自分の考えをA～Eのいずれかから選んで書く（5分）  **（例）**　※ほぼ全員が書き終えたことを確認してから  **ワークシート２に、ランク付けした理由をお書きください。メモ程度で構いません。**  ワークシート２に自分の考えを書く（5分）  **（例）**　※ほぼ全員が書き終えたことを確認してから  **同じグループ内の方の考えを聞いてみましょう。まずは、ワークシート１のメンバーの**  **欄に、それぞれどんなランクをつけたかを書きこみ、特にランクが異なったところについて、**  **お互いの考え方を出し合いましょう。**  **あとで、グループの話し合いの様子を簡単に発表してもらいます**  **ので、代表者も決めておいてください。**  グループごとに話し合う（３０分） | http://kids.wanpug.com/illust/illust2273.png  http://kids.wanpug.com/illust/illust2277.png |
| ３　グループごとに発表し、印象に残った言葉などをワークシートに書きとめる。（１５分）  ４　アドバイス・ヒント資料（CD版参照）などを全体で読み合い、叱る際のポイントを自分なりにまとめる。（10分）  **（例）**  **今日の話し合いや資料の中で、印象に残った言葉があれば書きとめ、これから叱る**  **際のポイントなどをまとめておきましょう。** | ・ワークシートに印象に残った意見などをまとめさせる。  http://kids.wanpug.com/illust/illust2277.png・状況に応じて、文部科学省発行の家庭教育手帳「ずいぶん叱られたけれど、今ではそれに感謝しています」などを、配布する。　⏩「エンディングプログラム」**参照** |